



“植物のチカラ”

# 株主通信

第149期 報告書

2020.4.1 ▶▶▶ 2021.3.31

日清オイリオグループ株式会社

証券コード:2602





## 10年構想「ビジョン2030」および 新中期経営計画「Value Up+」を スタートします。

代表取締役社長 久野 貴久

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業へのご理解とともにご格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。ここに第149期(2020年4月1日～2021年3月31日)における事業の取り組み成果をご報告し、今後の展開についてご説明いたします。

### ✦ 会社を取り巻く環境

当期の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、外食・観光業を中心に極めて厳しい環境にありました。

世界的にも同感染症の影響が長期化し、景気が大幅に悪化しています。ワクチン接種の進展による経済回復が期待されながらも、依然として先行きの不透明な状況が続いています。

製油業界においては、主要原料相場が中国をはじめとする旺盛な需要による米国産大豆の需給ひっ迫などを背景に、前期と比べ高い水準で推移しました。期近でも主要原料相場は上昇を続け、現在では歴史的にも高い水準で推移しています。

当社の原料調達においては、前期比較でドル円相場が円高水準で推移したものの、主要原料相場の上昇を受けて大豆、菜種の調達価格は前期を上回りました。

### ✦ 当期連結業績

2017年度にスタートさせた中期経営計画「OilliO Value Up 2020」の最終年度となる当期の連結業績は売上高3,363億6百万円(前期比0.9%増)、営業利益123億24百万円(同6.2%減)、経常利益138億36百万円(同9.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益92億44百万円(同11.5%増)、ROE6.5%(同0.6ポイント増)となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、業務用商品等の販売が減少したものの、内食需要の高まりによるホームユース商品の販売増、付加価値品の伸長等により、売上高は前期を上回りました。利益面では、コストに見合った適正販売価格の維持・形成、付加価値商品の拡販に継続的に取り組むなど収益の改善を図りましたが、営業利益は加工油脂事業、ファインケミカル事業での販売減やパーム油取引の時価評価損の影響もあり前期を下回りました。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、持分法投資損益が改善したこと等から前期を上回りました。

### ✦ 中期経営計画「OilliO Value Up 2020」を振り返って

前中計では、「Globalization」、「Technology」、「Marketing」を基調とし、「事業構造改革を継承しつつ、より成長路線に軸足を移す」を基本方針に事業を展開いたしました。最終年度である2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けることとなりましたが、2019年度には営業利益131億円を計上し、2020年度の目標を前倒しで達成するなど、付加価値型ビジネスの拡大等により着実に収益力を高めることができました。

### ✦ 持続的な成長、持続可能な社会の実現に向けて

当社グループでは、将来にわたって持続的に成長し、持続可能な社会の実現に貢献するための「目指すべき姿」と「戦略の指針」を示

## 連結財務ハイライト



○本報告書中に記載の金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

す「日清オイリオグループビジョン2030」を策定するとともに、その実現に向けた2021年度から2024年度までの4か年の中期経営計画として「Value Up+」(バリューアッププラス)をスタートさせました。

## ✦ 「日清オイリオグループビジョン2030」

地球規模では環境問題などの社会課題、国内では急速な人口減少など、大きな変化が始まっています。これにコロナ禍が拍車をかけたことで、世界的な消費・生活行動に一層の変容や多様化が生じるとともに、企業には今まで以上に持続可能な社会の実現に向けた貢献が求められています。

このような背景のもと、当社グループは、今年3月、長期的な視点で「2030年に目指す姿」と「戦略の指針」を示すことを目的に「日清オイリオグループビジョン2030」を策定いたしました。

**「2030年に目指す姿」** 私たちは、「植物のチカラ<sup>®</sup>」と「油脂をさらに究めた強み<sup>®</sup>」で、食の新たな機能を生み出すプラットフォームの役割を担います。そして多様な価値を創造し、「生きるエネルギー」をすべての人にお届けする企業グループになります。

**「ビジョン基本方針」** これまでより「もっとお客さまの近く」でビジネスを展開する。

**「重点領域」** 今後予測される機会とリスクおよび社会課題から6つの重点領域を設定しました。当社グループの強みを活かし、事業活動を通じて社会課題に対するソリューションを提供していきます。

- すべての人の健康
- おいしさ、美のある豊かな生活
- 地球環境
- 食のバリューチェーンへの貢献
- 信頼でつながるサプライチェーン
- 人材マネジメント

**「2030年度に目指す事業規模」** 売上高5,000億円、営業利益300億円、ROE8%以上

## ✦ 新中期経営計画「Value Up+」、初年度の連結業績予想

新中期経営計画「Value Up+」では「日清オイリオグループビジョン2030」で掲げた、これまでより「もっとお客さまの近く」でビジネスを展開するという基本方針のもと、「植物のチカラ<sup>®</sup>」を価値創造の原点に、社会との多様な共有価値の創造を通じて、持続的な成長を目指します。

同計画の初年度となる次期連結業績は、売上高3,600億円、営業利益115億円、経常利益120億円、親会社株主に帰属する当期純利益77億円を見込んでいます。引き続き、厳しい環境下ではありますが、社員一丸となって同計画初年度の取り組みを遂行いたします。

## ✦ 株主の皆様へ

当社では利益成長の成果を株主の皆様適切に還元することを目的に、前中期経営計画における基本方針(連結配当性向30%程度を目安)に基づき、当期の配当については、期初の予定どおり、中間配当を1株当たり40円、期末配当を40円といたしました。次期の配当については、新中期経営計画「Value Up+」において総還元性向50%を目安とした安定的な配当を行うことを方針としており、当期比較10円増配の1株当たり年間90円(中間配当45円、期末配当45円)を予定しています。また、資本効率の向上と、一層の利益還元を目的に当期951,600株の自己株式を取得するとともに、当期の末日後、同株式を消却いたしました。

そして、当社では長期にわたる搾油の安定供給体制を構築するため、搾油機能の全国統合を見据えた第一ステップとして、(株)J-オイルミルズと西日本エリアにおける搾油合併会社設立に向けた検討も開始しています。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



(\*) 2019年3月期において「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を適用したことに伴い、2018年3月期については遡及適用後の数値を記載しています。

# 「日清オイリオグループビジョン2030」の概要

2021年3月に公開した「日清オイリオグループビジョン2030」では、“植物のチカラ<sup>®</sup>”と“油脂をさらに究めた強み”で、“生きるエネルギー”をすべての人にお届けする企業グループになることを掲げ、その実現に向けて6つの重点領域を設定しています。

## 経営理念

- 1 企業価値の追求と、その最大化を通じた人々・社会・経済の発展への貢献
- 2 「おいしさ・健康・美」の追求をコアコンセプトとする創造性、発展性ある事業への飽くなき探求
- 3 社会の一員としての責任ある行動の徹底

“植物のチカラ<sup>®</sup>”

## 2030年に 目指す姿

私たちは、“植物のチカラ<sup>®</sup>”と“油脂をさらに究めた強み”で、食の新たな機能を生み出すプラットフォームの役割を担います。そして多様な価値を創造し、“生きるエネルギー”をすべての人にお届けする企業グループになります。

## ビジョン 基本方針

これまでより「**もっとお客様の近く**」で  
ビジネスを展開する

## 重点領域

すべての人の  
健康

おいしさ、  
美のある  
豊かな生活

地球環境

食の  
バリューチェーン  
への貢献

信頼で  
つながる  
サプライ  
チェーン

人材  
マネジメント

## 2030年度に 目指す事業規模

売上高 **5,000**億円 営業利益 **300**億円 ROE **8%**以上 の企業グループを目指す

▶ここでは6つの重点領域の1つに設定した、次世代に引き継ぐための**地球環境**への取り組み について  
ご紹介します。



地球環境を次世代に引き継ぐために未来を見据えて挑戦します!

## 「環境方針」と「環境目標2030」

環境方針に基づく、地球温暖化の防止、資源循環の構築、植物資源／自然保全、環境にやさしい開発の推進の4分野における具体的な環境目標を2021年4月に公開しています。

▶「環境目標2030」の詳細はホームページで掲載しています。

日清オイリオ 環境目標2030

検索



### 環境方針

- 環境関連の法規制、自主規制を遵守します。
- 脱炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指し、汚染の予防、および環境保護の推進に努めます。
- 「自然と環境にやさしい」商品・サービスの開発に努めます。
- 環境に関する活動情報の積極的な公開に努めます。
- 環境に関する意識を高め、グループ一体となり環境パフォーマンスの継続的な改善に努めます。

### 環境目標2030

#### 地球温暖化の防止

パリ協定に整合した温暖化ガス排出削減目標に取り組み、気候変動の影響を低減化します。

#### 植物資源／自然保全

持続可能な植物資源の調達を実施します。

#### 資源循環の構築

資源は有限であるとの認識のもと、循環型社会を実現します。

#### 環境にやさしい開発の推進

環境負荷の少ない容器・包装を開発し続けます。  
環境問題解決型ビジネスにより、商品・サービスを通じて環境問題に貢献します。

2021年  
3月

## 気候関連財務情報開示タスクフォースの提言に賛同

環境・気候変動への対応を経営の重要テーマとしている当社グループは、「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」の提言に賛同を表明するとともに、国内賛同企業等による組織「TCFD コンソーシアム」に参画しました。



### 今後の取り組み

- 事業活動での環境負荷を最小限にする取り組みの推進。
- 環境問題の解決に資するビジネス領域の構築。
- TCFDの提言に基づいた積極的な情報開示など。

詳細は  
こちらから



そもそも  
TCFD  
とは？

2015年12月、金融安定理事会により設立された国際的な検討チームです。気候変動に関わる情報開示および金融機関の対応を検討するために設立されました。2017年6月には、企業に対して適切な投資判断に必要な情報開示の手法を提言しています。

2020年  
11月

## 使用済みプラスチック再資源化事業に資本参加

当社はプラスチック問題の解決に貢献すべく、2020年6月から事業を開始した共同出資会社「株式会社アールプラスジャパン」に資本参加し、使用済みプラスチックの再資源化事業に取り組んでいます。



同社の再資源化技術のイメージ(下段)

### アールプラスジャパンの取り組み

- 従来の油化工程を経由することなく、効率的に使用済プラスチックを再資源化する技術開発を推進しています。
- 再資源化に伴うCO<sub>2</sub>排出量やエネルギー必要量の抑制も期待でき、2027年の実用化を目指しています。

詳細は  
こちらから



#### 株式会社アールプラスジャパン

事業開始 2020年6月5日 本社所在地 東京都港区台場2-3-3  
事業内容 使用済プラスチックの再資源化技術の開発・実用化推進

2021年  
2月

## 再生PET樹脂の活用 600g ペットボトル

当社は、持続可能な社会を実現・発展させていく目的のもと、地球環境に配慮した商品・サービスの開発や提供に取り組んでいます。

従来より、環境負荷の少ない容器・包装として、プラスチックボトルの軽量化や、分別しやすいラベル・キャップフィルムの開発を行うとともに、再生ペット樹脂の活用を推進してきましたが、この春からは、再生ペット樹脂の活用範囲を拡大し、600g ペットボトル本体にも導入しています。



### 環境負荷の少ない容器・包装の開発の取り組み

- プラスチックボトルの軽量化。
- 分別しやすいラベル・キャップフィルムの開発。
- 再生ペット樹脂の活用。

### そもそも 再生ペット樹脂とは？

主に清涼飲料用のペットボトルを回収・再資源化したもので、飲料用ペットボトルや食品用容器包装等の原材料として活用されています。

### 600g ペットボトル製品の容器・包装に対する再生ペット樹脂導入の流れ

**ラベル**  
2020年春より導入

**キャップフィルム**  
2020年秋より導入

**ボトル本体**  
2021年春以降順次導入

詳細は  
こちらから



※ラベル、キャップフィルム、ボトル本体の一部に再生ペット樹脂を使用

# 新中期経営計画 2021-2024年度 「Value Up+」

「日清オイリオグループビジョン2030」の実現に向けた最初の4年間の中期経営計画「Value Up+」では、「もっとお客様の近くで、多様な価値を創造し続ける企業グループ」への変革を掲げています。



▶ここでは基幹事業に位置づけている油脂事業の基本戦略の1つとなる「**油脂の価値向上の仕掛けにより国内家庭用市場を拡張**」に向けた事業戦略を反映した **家庭用新商品** をご紹介します。

「新中期経営計画」の詳細はホームページに掲載しています。

日清オイリオ Value Up+

検索



食用油の栄養機能や新しいおいしさ・使い方を訴求してさらなる市場拡大を目指します。

新発売

油の健康性をもっと身近に

## 人気のえごま油の使い勝手をさらに向上

人気のえごま油に大容量タイプを加え、品揃えを拡充するとともに、より手軽にお使いいただけるようドレッシングタイプも新発売いたしました。

### 日清有機えごま油320gフレッシュキープボトル

- 当社基準の限定農園で有機栽培された良質な「えごま」のみ使用(有機JAS認証取得)。
- 小さじ1杯に1日分のオメガ3(α-リノレン酸)。
- クセのないさっぱりした風味。毎日の色々な料理にかけてお楽しみください。



オープン価格

いろいろな料理に  
合わせやすい!



サラダ



味噌汁



豆腐

### 日清えごま油ドレッシング

- 「日清有機えごま油」を使用。
- 大さじ1杯に1日分のオメガ3(α-リノレン酸)。
- 素材のおいしさと具材感がしっかりと感じられる、ちよつと贅沢なドレッシング。ラインアップは「和風」と「胡麻」の2種類、お好みのサラダに気軽にかけお楽しみください。

- (左) 和風～有機醤油とあふれる玉ねぎ～
- (右) 胡麻～香りとココの金ごま尽くし～



■和風・調理例  
海鮮サラダ



■胡麻・調理例  
豆腐サラダ

希望小売価格356円(税込)  
内容量190ml

商品情報の詳細はホームページで掲載しています。

日清オイリオ 家庭用商品情報

検索



新発売

油の健康性をもっと身近に

## “植物のチカラ®”を活かした新しい健康オイルのご提案

植物油は、からだにうれしい成分を含んでいます。当社は“植物のチカラ®”を最大限に引き出し、皆様に安心して健康的な食生活をお届けします。

### 日清こめ油プラス600gPET

- 特定保健用食品、コレステロールが気になる方に!
- 植物ステロールを豊富に含み、血中コレステロールを下げるのが特長です。
- こめ油ベースで料理を風味豊かにおいしく仕上げます。



■調理例 ささみの崩しせんべい揚げ



オープン価格

### 日清アマニ油プラス600gPET

- 機能性表示食品、血圧が高めの方に!
- アマニ油30%配合、大さじ1杯に1日分のオメガ3(α-リノレン酸)。
- 加熱料理にもおすすめです。



■調理例 鶏肉と野菜の黒酢炒め

消費者庁届出番号F7

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

新発売

## 油の新たなおいしさを楽しんでいただくために「日清やみつきオイル」

みんなが大好き、思わず「やみつく風味」が楽しめるオイル。炒めものや焼きものはもちろん、料理の仕上げや味つけに、かけたり、つけたり。オイルを調味料感覚で味つけに使うという新たな使い方をお楽しみください。

### ごま油にんにく

- 無敵のごま油にんにく風味。
- にんにくやスパイス、香味野菜のうまみと香りをごま油に閉じこめた、ちょい辛がクセになるオイルです。



■調理例



オープン価格 内容量100g

### ガーリックバター風味

- 魅惑のガーリックバター風味。
- ふわりと香り食欲を刺激するバター風味と、後を引くガーリックの風味がブレンドされたオイルです。



■調理例

商品情報の詳細はホームページに掲載しています。

日清オイリオ 家庭用商品情報

検索



## 会社概要

(2021年3月31日現在)

商号 日清オイリオグループ株式会社  
 本社所在地 東京都中央区新川一丁目23番1号  
 TEL (03) 3206-5005 (代表)  
 設立 明治40年(1907年)3月7日  
 資本金 16,332百万円  
 従業員数 1,234名

## 株式の状況

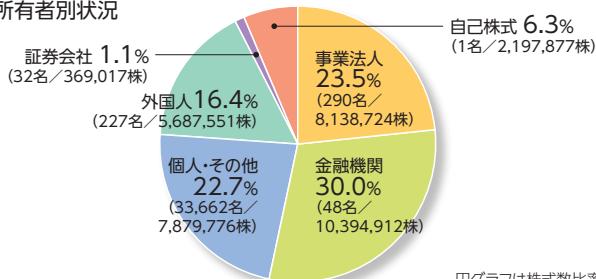
(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 77,670,000株  
 発行済株式の総数 32,469,980株 (自己株式を除く)  
 株主数 34,260名

## 株式分布状況

(2021年3月31日現在)

### 所有者別状況



## 大株主の状況

(2021年3月31日現在)

| 株主名                     | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|-------------------------|---------|---------|
| 丸紅株式会社                  | 5,200   | 16.02   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 2,555   | 7.87    |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)      | 1,906   | 5.87    |
| 損害保険ジャパン株式会社            | 1,004   | 3.09    |
| あいおいニッセイ同和損害保険株式会社      | 669     | 2.06    |

- (注) 1.当社は、自己株式2,197,877株を保有していますが、上記の株主から除いています。  
 2.持株比率は、自己株式を控除して計算しています。  
 3.当社は2021年2月9日開催の取締役会決議に基づき、当期中、自己株式を951,600株取得いたしました。  
 4.2021年2月9日開催の取締役会決議に基づき、当期の末日後に消却した自己株式は以下のとおりです。
- |           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 消却した株式の種類 | 当社普通株式                      |
| 消却した株式の総数 | 3.において取得した自己株式の全量(951,600株) |
| 消却日       | 2021年4月30日                  |

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 6月  
 期末配当金支払株主確定日 3月31日  
 中間配当金支払株主確定日 9月30日  
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### お知らせ

#### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 未払配当金のお受取りについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 配当金計算書の送付について

配当金のお支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をされる際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われますので、確定申告をされる際は、お取引の証券会社にご確認ください。

# わくわく



## イワシ&えごま油で オメガ3たっぷりトースト

イワシ、日清有機えごま油、日清えごま油日和の組み合わせでオメガ3がたっぷり摂れるお手軽トースト。  
野菜を組み合わせで一層ヘルシーに仕上げました。  
朝食はもちろん、おつまみにもピッタリ!

- 調理時間: 10分
- エネルギー(1人分): 364kcal
- 食塩相当量(1人分): 2.9g

### 作り方

- ① 玉ねぎは薄切りにして冷水に5分ほどさらし、水けを拭く。にんじんはせん切りにする。パセリは葉をつまみ、粗みじん切りにする。
- ② イワシは缶汁の水気をきり①と合わせてAである。
- ③ 食パンに日清えごま油日和を塗り、トーストする。②をのせ、日清有機えごま油をかける。

### 材料(2人分)

- イワシ水煮缶 …………… 1缶(130g)
- 玉ねぎ(又は新玉ねぎ)  
…………… 1/2個(75g)
- にんじん …………… 1/6本(30g)
- パセリ(みじん切り) …………… 大さじ4

### ~A~

- 塩 …………… 少々
- こしょう …………… 少々
- レモン汁 …………… 小さじ2
- 食パン …………… 2枚
- 日清えごま油日和 …………… 小さじ2
- 日清有機えごま油 …………… お好みの量

### 調理に使う商品

#### 日清有機えごま油

小さじ1杯で、1日分のオメガ3が摂れます。限定農園で有機栽培されたえごまのみを使用。クセがなくいろいろな料理に生でかけてお使いいただけます。



#### 日清えごま油日和

有機えごま油と、あっさりとしたクセのない一番搾りなたね油を使用したマヨネーズタイプ調味料です。えごま油のうまみとコク、りんご酢と純米酢のまろやかな酸味が特長です。

